

## 「化学産業における温室効果ガス排出削減実績量に関するガイドライン」策定について

2026年5月21日

石油化学工業協会

石油化学工業協会は、化学産業における温室効果ガス（GHG）排出削減の成果を、定量的かつ透明性をもって評価・説明するための共通の枠組みとして、「化学産業における温室効果ガス排出削減実績量に関するガイドライン」を策定しました。

化学産業は、製造プロセスにおいて多量のエネルギーを使用することから、GHG 排出削減が容易ではない一方で、燃料・原料転換やプロセス改善などを通じた着実な削減の取り組みが進められています。

こうした取り組みの成果を社会的に適切に評価するためには、排出削減の「実績」を共通の考え方で示すことが重要です。また、経済産業省が推進する GX（グリーントランスフォーメーション）においても、生産段階における排出削減の成果を「削減実績量」として評価・活用する方向性が示されています。

本ガイドラインは、一般社団法人日本 LCA 学会の GHG 削減実績量評価手法研究会の「温室効果ガス排出削減実績量に関するガイドライン」に準拠し、化学産業の製造プロセスにおける GHG 削減を対象として、削減実績量の基本的な考え方や算定・報告にあたっての留意点を整理しています。

また、本ガイドラインでは、企業による排出削減成果の説明・開示の基盤として、GX の推進に向けた政策的な検討や取引先・社会における評価等への活用が期待されます。

石油化学工業協会では、本ガイドラインを通じて、化学産業の排出削減の取り組みが適切に社会から評価され、2050 年カーボンニュートラルの実現に向けた GX の取り組みが一層促進されることを目指します。

### ■ 化学産業における温室効果ガス排出削減実績量に関するガイドライン

<https://www.jpca.or.jp/sustainability/carbon.html>

【掲載内容】

#### ▼ ガイドライン（本体）

「化学産業における温室効果ガス排出削減実績量に関するガイドライン」

#### ▼ ガイドライン（概要）

「化学産業における温室効果ガス排出削減実績量に関するガイドライン 概要」

#### ▼ 事例集 ※本ガイドラインで対象としないタイプ 1 以外の削減施策を含めて列記。

「削減施策の事例リスト」

#### ▼ 実証事例報告

「住友化学株式会社 様」

### 【本件に関するお問い合わせ先】

石油化学工業協会 技術部 LCA・LCI SWG 事務局

担当：杉戸 TEL：03-3297-2014